

## 案内

平成30年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会（神奈川）特別企画

### シンポジウム

## 「東アジア三カ国獣医師会サミット ―獣医師会の連携と発展―」

日時：平成31年2月9日（土） 14:00～17:00

場所：新横浜プリンスホテル3階 ノクターン  
（年次大会第1会場）

概要：平成30年1月6日、東アジア3カ国（日本獣医師会、大韓獣医師会及び台湾獣医師会）は、「獣医学術交流の推進に関する覚書」を締結しました。このたび本覚書に基づき、地域の連携と発展、WVA・FAVAへの貢献、感染症対策、AMR対策、獣医療、動物福祉、獣医学教育等について、農林水産省担当課長及び3カ国の獣医師会会長等による意見交換を行います。

内容：

#### 【講演】

「東アジア地域における動物衛生に関する国際連携について」

熊谷法夫（農林水産省動物衛生課課長）

「日本からの提言」

藏内勇夫（日本獣医師会会長）

「韓国からの提言」

Ok-Kyung Kim（大韓獣医師会会長）

「台湾からの提言」

Pei-Chung Chen（台湾獣医師会会長）

「世界獣医師会からの提言」

Johnson Chiang（世界獣医師会会長）

#### 【パネルディスカッション】

## 行事等

12月1日：2018動物感謝デー in JAPAN

12月5日：第58回日本獣医師会雑誌編集委員会  
：獣医師賠償責任保険中央審議会

12月10日：第2回家庭動物飼育環境健全化検討委員会

12月12日：平成29年度中間監査

：第4回理事会

：GEA国際会議準備会合に北村顧問出席

12月13日：第21回学術・教育・研究委員会

12月14日：健全な家畜市場取引推進のための啓発普及事業に係る第2回専門委員会に境専務理事出席

12月20日：日本動物高度医療センターにて北村顧問講演

12月21日：業務運営幹部会議

## 募 集

# 第31回日本動物児童文学賞作品募集について

## ～人と動物との共存（共生）等を扱った作品の募集～

第31回日本動物児童文学賞の作品を下記により募集いたします。

### 【名 称】

第31回日本動物児童文学賞

### 【目 的】

この事業は、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年10月1日法律第105号、以下「動物愛護管理法」という。）の目的及び基本原則等の趣旨に則り、次代を担う子供達が正しい動物福祉・愛護の考え方を身に付けることができるよう、動物の福祉・愛護に関するより良い文学作品を広く募集し、選考・審査の上、入賞作品を日本動物児童文学賞として決定し表彰・公表するとともに特に優れた作品を普及させることにより、児童の健全な育成と豊かな人間性を涵養することを目的として実施する。

### 【募集期間】

平成31年1月1日(火)～4月20日(土) (当日消印有効)

### 【募集内容】

読者対象を満6歳以上12歳までの学齢児童とし、動物の虐待防止、動物の適正飼養、人と動物のふれあい、人と動物との共生及び動物福祉・愛護等を扱ったもので未発表の作品であること。(ただし、商業出版を目的としない同人雑誌等への発表は差し支えない。)

### 【応募規定】

- (1) 原稿は、原則としてワープロ原稿とする。手書き原稿も受け付けるが、その場合は、丁寧な字ではっきりと書くこと。
- (2) A4判横向き43字×28行、フォントサイズ(文字の大きさ)は12ポイントを縦書きで使用すること。総枚数13枚以上20枚以内とする。ただし、手書き原稿の場合は、400字詰原稿用紙を縦書きで使用し、総枚数40枚以上60枚以下とする。
- (3) 最初の1枚は応募用紙とし、①タイトル、②応募者の氏名(フリガナ)、③年齢、④性別、⑤職業、⑥郵便番号、⑦住所、⑧電話/FAX番号、⑨E-mailアドレス、⑩主要登場動物、⑪原稿の総枚数、⑫本賞の作品募集を何で知ったかを明記すること。本文は以降のページから開始し、各頁にページ数を印字(明記)すること。
- (4) 原稿は本会にて複写するため、ホッチキス、とじ紐などで綴じないこと。
- (5) 応募者の個人情報の取扱いは以下のとおりとする。応募者及び、応募者が未成年の場合その保護者は、内容を確認し、同意したうえで応募すること。

#### ①個人情報保護管理者

公益社団法人 日本獣医師会 事務局長

#### ②利用目的

応募者の統計的分析、作品の審査、審査結果の連絡など「第31回日本動物児童文学賞」に係る事務処理。

#### ③個人情報の第三者提供

本人の個人情報を第三者に提供しない。

#### ④個人情報の委託

「第31回日本動物児童文学賞」に係る事務処理業務を遂行するために必要な範囲内で業者に委託する。

#### ⑤個人情報に係る問合せ窓口

個人情報に係る問合せは下記【問合せ先】に示す連絡先の個人情報保護担当者まで連絡できる。

なお、個人情報を本会へ提出することは任意だが、必要事項を提出しない場合、適切な選考・審査ができない場合がある。

### 【応募資格】

プロ・アマチュアを問わず、年齢15歳以上の者とする。ただし、過去の本賞における大賞受賞者は対象外とする。

### 【賞】

日本動物児童文学大賞	1作品	=30万円
日本動物児童文学優秀賞	2作品以内	=20万円
日本動物児童文学奨励賞	5作品以内	=5万円

### 【発表】

平成31年9月下旬以降、応募者全員に通知する。

### 【主 催】

公益社団法人 日本獣医師会

### 【応募先】

〒107-0062

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階

公益社団法人 日本獣医師会

### 【問合せ先】

公益社団法人 日本獣医師会事務局

☎03-3475-1601

(応募作品の内容訂正、審査状況に関する問合せは不可)

### 【著作権・その他】

- (1) 入賞作品の著作権は著作者に帰属するものとする。ただし、本事業に伴い実施する日本動物児童文学賞入賞作品集への掲載及び本会ホームページへの掲載並びに本会の事業において特に必要な場合には、本会はこの作品をいつでも無償で利用できることとする。
- (2) 著作者が入賞作品を出版等する場合には、日本獣医師会日本動物児童文学賞入賞作品である旨を明記することとする。
- (3) 応募作品は返却しない。
- (4) 「日本動物児童文学賞入賞作品集」は切手300円分(送料)を同封の上、本会事務局まで申し込めば希望者に送付する(在庫数に限りがある)。

## 案内

平成30年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会（神奈川）特別企画

### 日本医師会連携シンポジウム

## 「One Health シンポジウム ―ヒトと動物の共通感染症の現状と課題, その対策―」

日時：平成31年2月9日(土) 9:00～12:00

場所：新横浜プリンスホテル3階 ノクターン  
(年次大会第1会場)

内容：

#### 【基調講演】

「動物由来感染症のワンヘルス・アプローチについて  
～連携の取組状況」 井上亮一(横浜市獣医師会)

#### 【講演】

「ダニ媒介性感染症の生態リスク評価と管理、  
SFTSを含めて」 五箇公一(国立環境研究所)

「カプノサイトファーガ感染症の現状と課題  
～医師の立場から」 小田智三(公立昭和病院)

「カプノサイトファーガ・カニモルサス感染症の現状と  
課題 ～愛玩動物由来感染症としてのカプノサイト  
ファーガ感染症」 鈴木道夫(国立感染症研究所)

#### 【パネルディスカッション】

#### 【お詫びと訂正】

第71巻第12号(30年12月号)741頁「日本獣医師会学会学術誌 掲載論文審査協力者の紹介」に「大場恵典」様を追加訂正してお詫びします。

## 日本獣医師会学会学術誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの学会学術誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、学会学術誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿を希望される方は、新たに一部改正された「日本獣医師会学会学術誌投稿規程(第71巻12号725頁)」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き(第71巻12号731頁)」を熟読の上、原稿を作成、投稿されるようお願いいたします。